

登録コード	SD405200	開講年度	2026					
授業題目	科学英語				担当教員	吉田 孝紀		
英文授業名	Scientific English II				副担当	BISWAS RAMAN KUMAR		
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	月曜・2時限		対象学年	2年
講義室	理学部第12講義室			授業形態	講義	遠隔授業科目	備考	必修
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】			
	2 6 Sカリ, 2 5 Sカリ, 2 4 Sカリ, 2 3 Sカリ							
	【2023年度以降カリキュラム対象】理学の各分野における専門知識				専門的知識をもとに, 地球学分野において基礎的な英語による説明を理解できるようになる.			
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働							
(3)全学横断特別教育プログラム								
(4)授業の概要	いくつかの, 基本的な地球科学の教科書, 層序学のガイドなどの単行本の, 序章にあたる部分を読み進める. また, インターネット上の地質学, 地球科学のビデオ教材を使い, Readingだけでなくlisteningの能力を高めることにより, より多くの科学情報を得る機会を増やす. さらに, 実際の英語の講義を聴いて, 正確に内容を聞き取る演習を行う.							
(5)授業のキーワード	科学リテラシー, 言語能力							
(6)授業計画	第1回: イントロダクション: インターネットなどでの地質学・英語教材の取得法 第2回: 「Rates of change and environmental processes」 Earth systemsから(1) 第3回: 「Rates of change and environmental processes」 Earth systemsから(2) 第4回: 「Rates of change and environmental processes」 Earth systemsから(3) 第5回: 「Rates of change and environmental processes」 Earth systemsから(4) 第6回: 動画教材による講義の聞き取り・書き取り(1) 第7回: 動画教材による講義の聞き取り・書き取り(2) 第8回: 動画教材による講義の聞き取り・書き取り(3) 第9回: 動画教材による講義の聞き取り・書き取り(4) 第10回: 動画教材による講義の聞き取り・書き取り(5) 第11回: 動画教材による講義の聞き取り・書き取り(6) 第12回: 動画教材による講義の聞き取り・書き取り(7) 第13回: 動画教材による講義の聞き取り・書き取り(8) 第14回: 外国人講師による授業(1) 第15回: 外国人講師による授業(2) 第16回: 期末テスト, 授業アンケート							
(7)成績評価の方法	授業時間中におこなう小テストと期末テストの総計点が, おおむね, 9割以上を「卓越している」S, 8割以上を「かなり上にある」A, 7割以上をB「やや上にある」, 6割以上をC「水準にある」とする。							
(8)成績評価の基準	講義への全出席を前提とする. その上で, 小テストおよび期末テストに於いて, 教材となったすべての英文, ビデオ教材の内容を完全に理解している答案を「卓越している」とする. おおよそ理解している答案は「かなり上にある」とし, ある程度理解している答案を「やや上にある」, だいたい理解している答案を「水準にある」とする.							
(9)事前事後学習の内容	あたえられた, 教材を必ず予習して講義に臨むこと. また, 授業で指摘されたことは, 復習して, 身につけること.							
(10)履修上の注意	外国人講師による授業はオンラインで行う. また, 教員の都合により授業の順番を入れ替える場合がある. 必ず予習, 復習をすること。							
(11)質問,相談への対応	対応できるときは, いつでも可。 メールアドレスは<kxyoshid@shinshu-u.ac.jp>。題名に「科学英語」と入れてください.							
【教科書】	なし							
【参考書】	なし							